

2025年度保育所における自己点検・自己評価

協立こぐま保育園
2026年3月記入

評価について
ABCDの4段階評価です。A:たいへんよい B:よい C:一部検討を要する D:改善を要する
評価対象期間
2025年4月1日～2026年2月28日

1. 保育理念

内容	評価				意見・改善策
	A	B	C	D	
保育理念、保育目標を理解し正しく説明することができる。		○			理念や目標のもと、保育ができるように、物 示し、研修などで伝えあっている。
保育園は園目標や方針が保護者に知らせている。		○			重要事項説明書で保護者に説明し、携 示をしている。

2. 保育計画

内容	評価				意見・改善策
	A	B	C	D	
保育計画を作成し、見直しを持った保育を実施している。		○			職員間で、見直ししながら、計画によ り、保育を実施している。
年間計画、年間行事の見直しをしている。	○				子どもの存続から、職員間で話し 合い、計画や行事を見直している。

3. 人権尊重

内容	評価				意見・改善策
	A	B	C	D	
子どもの人権が尊重され、大切にされていると感じる。	○				子ども思いにより、一人一人の子ども について職員会議などで話し、みんなが居心 地のいい場所と目指している。

4. 個人情報保護

内容	評価				意見・改善策
	A	B	C	D	
個人情報の扱いについて入園時等で説明されている。	○				守秘義務の周知徹底は、全体職員 会議での再確認や個人情報保護 に関する誓約書などで伝えている。
業務上で知り得た子どもの情報に関する守秘義務につ いて全職員で周知している。	○				書類などはカギのかかる部屋に 保管している。
保護者からの相談の内容の守秘義務について全職員で周 知している。	○				

5. 保育内容

内容	評価				意見・改善策
	A	B	C	D	
遊びに入れない子どもや、全体の様子に気を配っている。		○			全体に気を配りながら、一人一人の子ども にも寄り添っているが、遊びに入れない子ども がたいてい声かけのタイミングで、職員会議などで話しあっている。
子どもがのびのびと意見や意思が表現できるような保育が 行われている。	○				できる限り子ども主体の保育を心がけ、 子どもの思いにより、思いがかなうよう に心がけている。
遊びを通して、友達や保育士との関りが十分持てるよう配 慮されている。	○				子ども同士の関わりも配慮しながら、保育士 と一緒に楽しむことで、関係性が深まる よう配慮している。

遊びや生活を通して人間関係が育つような配慮をしている。	○				異年齢保育を通して、年齢に関係なく、関わりながら、相手の思いに身体こがぶき るよう配慮している。
身近な自然や社会と関わるような取り組みがなされている。	○				自然の多い山や公園で、虫や花などの 探検する機会もっている。
園の行事や保育の内容などが知らされている。	○				日報や園だより、ブログ、懇談会などで、 日々の活動と伝えている。

6. 保育環境

内容	評価				意見・改善策
	A	B	C	D	
園内外が清潔で心地よい空間となっている。	○				日ごとの掃除を徹底し、兵休いたら片付け るほど、清潔な空間を作っている。
年齢に応じた保育が提供できるような環境である。		○			室内は、年齢に応じて落ち着いた環境で 過ごすことができるが、園庭が狭く、近隣住 民の多い関係も築いたため、利用も配慮 している。
子どもが落ち着いて過ごせるよう、保育室の雰囲気おも ちやが工夫されている。	○				自分の好きなおもちゃを、あそぶことのできる よう、手の届くところに置くなど工夫している。

7. 特別な支援を要する子どもへの対応

内容	評価				意見・改善策
	A	B	C	D	
特別な配慮が必要な場合の対応がなされている。	○				一人一人の子どもの発達状況などと、職 員会議で話し、職員全体で、一人一 人の子どもを見ていく配慮している。

8. 保護者支援

内容	評価				意見・改善策
	A	B	C	D	
意見や要望などに対応ができています。			○		懇談会や朝夕送迎時などに、意見や要望 を聞いているが、保育方針と保護者の違いなど で、伝えられない場面もある。
職員が子育て等、話しやすい雰囲気や態度で接している。		○			送迎時やノートなどで、話しやすいように、 職員がゆとりを持って接している。

9. 安全対策・健康管理

内容	評価				意見・改善策
	A	B	C	D	
保育中の体調への気配りや怪我等に対して配慮されてい る。	○				ヒヤリハットについて、職員間で話し合ったり 活動中は、声かけがあったりして、十分に注意 している。
感染症の発生状況や注意事項などが知らされている。	○				感染症発生時には、掲示、口蓋、マスク ノード、知らせるようにしている。
子どもの成長を把握している。		○			毎月の身体測定と、年2回の健康診 断で、成長を把握している。
不審者対策を行っている。	○				年2回、不審者対応訓練を行っている。

10. 給食

内容	評価				意見・改善策
	A	B	C	D	
給食が楽しく食べられるよう工夫されている。	○				見本目玉の工夫や旬の食材を取り入れている。おやつやバイキングをしたり、毎日、お米を研いで炊いて、給食と楽しみにできるように工夫している。
食育を通して子どもたちが食に興味をもてるようにしている。	○				今日の食材と、こんだてを掲示し子どもたちか、こんだてだけでなく、食材にも興味をもてるようにしている。
子どものサインを見逃さないようにしている。		○			離乳食も、年齢に応じた形態を提供している。普段の食事の様子などを丁寧に観察している。
アレルギー除去食の対応。	○				入園時と、年1回アレルギー児の把握を行い、食時対応をしている。
衛生管理の徹底。	○				掃除、手洗い、マスクの着用の徹底をしている。

11. 地域支援

内容	評価				意見・改善策
	A	B	C	D	
地域との関係が適切に保たれている。	○				あひつや、行事の時の声かけを行い、適切に保たれている。
地域の子育て支援、交流。		○			育児相談には、随時対応している。

12. 職員育成

内容	評価				意見・改善策
	A	B	C	D	
職員の質の向上に努めている。		○			現職研修や、オンライン研修には、積極的に参加する取り組みをしている。
社会人としてのふるまいを指導している。		○			自己評価などで、ふり返りをして、気づきがあったら、その都度個別に指導している。